

# METROPOLIS



日本公開90周年記念  
デジタルレストア版 製作決定!!  
活弁音声公開収録

SAKAMOTO  
RAIKOU



弁士  
坂本頼光

平成30年度花形演芸大賞金賞受賞  
独立行政法人日本芸術文化振興協会/文化庁所管

SAITOU  
NAOKI



伴奏者  
斎藤直樹  
コントラバス奏者

SF名作クラシック  
活弁上映



早稲田大学国際情報通信研究センター GITI 実証公開上演

## メトロポリス

2019年9月27日(金)

開場16時30分 開演17時  
早稲田大学 小野梓記念講堂

入場無料  
要登録

『メトロポリス』プロジェクト2019

〔共催〕早稲田大学国際情報通信研究センター/サイバーデザイン/活弁普及協会

〔協力〕ドイツ：ムルナウ財団フィルムアーカイブス 日独友好ロゴ/ドイツ連邦共和国大使館



ドイツと日本  
Zukunft gestalten  
ともに未来へ

詳しくは裏面へ

# メトロポリス

SF名作クラシック

活弁上映

2019年9月27日(金)

開場16時30分 開演17時

## メトロポリスとは

ドイツ映画界の巨匠フリッツ・ラング監督、SF作家テア・フォン・ハルボウが描いた100年後の未来世界の物語『メトロポリス』(1927)は、その製作スケールと構想で全世界を驚愕させ、後の『スター・ウォーズ』『ブレードランナー』などに大きな影響を与えました。



本年2019年は、この『メトロポリス』日本公開から90周年にあたります。

サイレント映画として作られた同作品は1929年の日本公開時には「活動弁士」と「音楽監督指定のクラシック伴奏曲」によって上映されましたが、その後は字幕上映のみで観賞されました。

また興行的に難のある長尺(3時間超)原版は各国では短縮版で上映されましたが、21世紀に入ってからカットされた部分が南米アルゼンチンで発見され、より原版に近い長尺版が作られました。ドイツ：ムルナウ財団のデジタルアーカイブによるレストア版は世界各国でBlu-ray盤として観賞できるようになりました。

このデジタル化データにより大型版面の豪華写真記録書籍の刊行が実現化しました。

本企画は、映像デジタルデータと音声アナログ実演によって90年前のヴィンテージ映画が現代に蘇り、さらに未来へのアーカイブとなることを実証するプロジェクトです。

坂井滋和教授(早稲田大学基幹理工学部)

早稲田大学国際情報通信研究センター所長  
インターネットと通信と映像とが融合する  
時代のメディアの未来を探る研究者。

坂本頼光氏(活動映画弁士)

令和に燦然と輝く昭和生まれの活動弁士。  
イラストレーター、フリップアニメーター、  
声優、声帯模写等のマルチクリエイター。

斎藤直樹氏(コントラバス奏者)

コントラバス独奏の公演を精力的に行いつつ、  
アルゼンチンタンゴ奏者としても活躍。

活弁普及協会

活動写真弁士の活動と活動写真の普及を目的として活動する団体。坂本頼光の公演プロデュースも手がけている。

サイバーダイン

高橋信之によるSF映画と玩具の研究所。  
クラウドファンディングによる豪華書籍、  
活弁音声DVD、商品化なども手掛ける。

## 物販リスト

- ① フォトストーリーブック 6,000円
- ② 復刻英語パンフレット 1,000円
- ③ 活弁パンフレット 2,000円
- ④ ポストカードセット 500円~

他



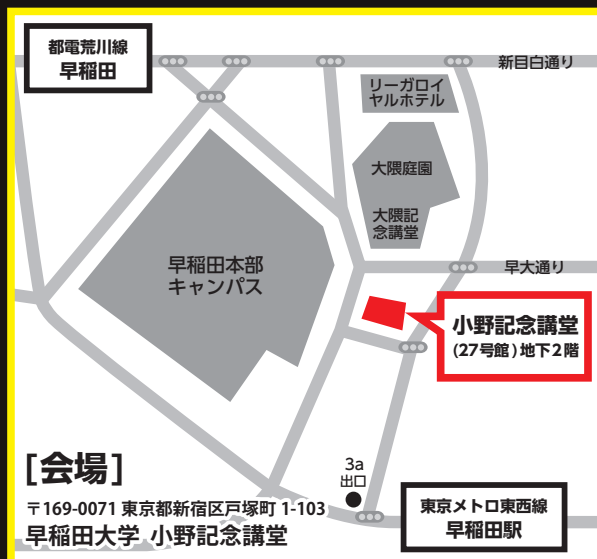
登録はこちら

<http://cyberdyne.co.jp/mp/katsuben@cyberdyne.co.jp>

TEL (当日のみ受付)  
03-3202-2518  
080-3702-5838



クラウドファンディング  
9月中旬開始予定!!



[会場]

〒169-0071 東京都新宿区戸塚町1-103  
早稲田大学 小野記念講堂

東京メトロ東西線  
早稲田駅